



筑波大学医学生による地域医療実習始まる



神栖済生会病院では、平成21年8月31日より筑波大医学部

5年生の地域医療実習が開始されました。



初回の実習生は女性を含む3名の学生さんが実習を行いました。

外来や連携会議への出席、訪問看護や訪問リハビリ・・・

当直実習を含めて5日間のプログラムを実施しました。

当院も初めてのことで、戸惑いも多いのですが先生方や

外来スタッフの皆さんの協力で無事に実習を終了することが

できました。これから来年4月23日まで、毎週医学生さんが実習に

やってきます。総勢101名。実りある地域医療実習を無事に終える

が私達の願いです。未来の医師の誕生を楽しみに、

地域医療を担ってくれる医師が一人でも、誕生してくれることも

私達職員の願いです。

< 外来健康教室の開催 >

テーマ

「**新型インフルエンザについて**」

◆筑波大の阪本医師と医学生による健康教室

神栖済生会病院に当日来院された方々の外来待ち時間を

有効に利用して実施しました。関心の高いテーマのためちょっと待っている間にと

ご参加いただいた患者さんがたくさんいらっしゃいました。

やや緊張気味の学生さん達でしたが、1回目、2回目と進めるうちに

廊下を歩く患者さんに積極的に声をかけ、誘導していました。

前日は夜遅くまでミーティングを行い、健康教室を成功させる

ためにいろいろと工夫していました。お疲れ様でした。

今回の健康教室にご参加いただき、アンケートにもご協力

頂きました皆さまに心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。



神栖済生会病院

学生指導者一同